

開催日時

平成 28 年 3 月 25 日（金） 14 時 30 分～17 時 00 分

開催場所

茂原市役所 5 階 504 会議室

出席者

委員 9 名（欠席 3 名）  
事務局 5 名  
委託業者 2 名

会議次第

- 1、開会
- 2、委員長あいさつ
- 3、公共施設等の管理に関する基本方針について
- 4、施設類型別の基本方針（案）について
- 5、閉会

**【1、開会】**

市長挨拶

・委員長・副委員長はじめ市民委員の皆様には、公私共にお忙しい中「公共施設等総合管理計画策定」に向けた検討委員会にご協力いただき誠にありがとうございます。

この間、すでに 5 回の検討委員会、2 回のワークショップを行っていただき、活発な意見を頂戴していると報告を受けております。

先日、「施設全体の管理に関する基本方針」を策定し、今後 40 年間で延床面積を 36%削減するという方針を立てました。

平成 28 年度は「施設類型ごとの方針」について協議いただければと思っております。

委員の皆様は、これまで培われました幅広い経験、見識の中で忌憚のないご意見を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

**【2、委員長あいさつ】**

委員長

総論賛成、各論反対は、どこでも見られる。総論を粘り強く話をしていくしかない。今まで通りは難しいが、それを皆でどれだけ共有できるかがポイント。基本方針を聞きながら今後の具体的な方策についてご意見を頂きたい。

**【3、公共施設等の管理に関する基本方針について】**

別紙会議資料 1 参照

委員

・やっと市の方針が出てきた。他市ではドラスティックにやっているところもある。長南町では小学校 4 校を 1 校に統廃合しており、隣接の町では小中

委員長	<p>学校を半分にするということを言っている。茂原市でも総論で推し進めて、市民に色々な部分の方針を出して見ていただき、議論をして欲しい。市としてもやっと気合いを入れはじめたのかと思っている。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の話の中で、動き出している部分で反対が多いという話もあった。他市でも苦勞をしているが、今までと同じ発想ではないことが必要。小学校も歩いて通うことが当たり前という発想からスクールバスで通う等、考え方を変えることが必要。市民の方の意見を聞いて、発想の転換が必要。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員が言われたように後期基本計画でも公共施設の話はしているが、この検討ではあまり議論できていない。平成 25 年度から施設カルテを作りはじめ、平成 27 年度は議会でも色々取り上げられている。現状は、インフラや公営住宅以外の用途の整備方針がないので、平成 28 年度は、個別の整備方針を立てていく。</li> </ul>
<p><b>【4、施設類型別の基本方針（案）について】</b> 別紙会議資料 2 参照</p>	
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民文化系施設からご意見を頂きたい。</li> </ul> <p>本納公民館と本納支所は複合化して床面積を減らすことが決まっている。これには最適化債を利用すると聞いている。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活用する予定である。そのためには、総合管理計画に記述してある必要があることと、平成 29 年度までに施設が完成していることが条件となる。昨年 12 月くらいから地元の意見を聞いている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急ぐので、設計も進めているとは思いますが、もっと機能を複合化できなかったのか。それによって本納駅の賑わいに繋がるものとなれば、より魅力的なものになると思う。面積を縮小しただけでは、使う人がそれほど増えないのではないか。</li> </ul> <p>総合市民センターと市民体育館については、体育館はコンサート等にはむいていないが防音・音響や冷暖房設備を入れたりして人をたくさん集める施設にし、1 つにした方が良いのではないか。そのような事業の試算も必要ではないか。</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館をホールにするようなことはできるのか。</li> </ul>
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術的には無理ではない。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設を作ることより出来た施設をどう活用するか、どう多目的に使うかを考えた方が良い。施設と機能は分けて考えることは重要。施設を作ることが進んでいても目的を絞らず検討した方が良い。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民会館と中央公民館は築 50 年が経過しているが、最適化債は平成 29 年度に完成しないと使えないと言うことか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その通り。芸術文化の拠点という考え方があるので市民会館と中央公民館の複合化ができると良いとは思っているが、具体的な動きはない。両施設とも改修や修繕に金が掛かっているので、複合化して常に色々な機能が入ると良いと思っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルを併設すると良いという人もいる。最適化債が使えると良いと思ったが、今は金利が安いので、今やった方が良いような気がする。建て替えた</li> </ul>

委員	方が、金が掛からないかもしれない。
委員	・金利が安くなっているが、建築費が2割ほど上がっているという話もあるので、建てないで統合する方が良い気がする。
委員長	・数年後に建築費が下がる保証はないが、金利が上がる可能性が高そうな気がする。
委員	・金利が下がったから良いのか必ずしもそうではない。金利が安くても国債が売れ残ったり、地方債が売れ残るということもある。PPPで民間資金の調達を考えることも必要。
事務局	・本納公民館について、ここで検討してきた内容が反映出来るのか。そこにアイデアを入れて、いい施設に出来るか。使い勝手を考える段階ではなく、建物の内容に関して、ここで検討したことを反映させて欲しい。
委員	・委員の皆さんには突然の話の部分もあるが、この話はかなり前から挙がっていた。施設の老朽化が進み、毎年の維持管理にコストが掛かっていることもあって、昨年夏から複合化の検討を始めていた。検討を進める中で、この施設はこれしか使えないような、何かに特化した施設にはして欲しくないと言っている。最適化債が使えそうなので、昨年12月の議会から話を表に出してきた。
委員	本納地域は水害もあったところなので防災備蓄も含めてやっていく。バリアフリーや防災拠点、支所機能等、多目的に使える様にということを考えている。
委員	おおよそ仕様が固まり、今年8月頃に図面が出来てくる。
委員	1階の使い方はフレキシブルにして、転用可能なようにしている。
副委員長	・需要追従型でいくか需要創出型でいくのかを考えていくことが必要。アクセルとブレーキの関係を検討して欲しい。本納公民館の話はあるが、この件と施設の整備方針は、話を分けて考えた方が良いと思う。先々、長期のシミュレーションをして判断する部分もある。建て替えるか建て替えないかの二者択一的な話だけではなく、統廃合になると施設類型が崩れてくるので、その点を考慮した上で議論をした方が良いと思う。
委員長	・施設と機能概念を分けて考える必要がある。機能を残すためにはどうするかを考えた方が良い。
委員	・隣接市町村との公共施設の兼ね合いを考え、市内の施設だけで考えるものと周辺自治体と話し合いをして考えていくものを分けていくことは、視点としてあった方が良い。
委員長	・大きな文化施設は1自治体では抱えきれない。改修も大きなお金が必要になる。事例として、西那須野町と大田原市が共同で設置したホールがあるが、他はほとんど無い。多摩地域では複数自治体で協力することを考え始めている。
副委員長	・市長の話でも広域連携の話があった。一部事務組合を作っているのでは。
事務局	・1市6町村7団体で長生郡市広域市町村圏組合を作って、ごみ、水道、病院と消防事業を行っている。
副委員長	・文化施設も同じように出来ないのか。
事務局	・なかなか難しい状況である。
委員	・ごみ処理施設、病院は色々問題がある。周辺市との連携が難しいところ

委員長	<p>がある。教育施設以上に今後、深刻な問題になると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域化については、他の自治体も同じような問題を抱えている。大きな施設を1つの自治体が抱えるのは負担になるので、そのような考え方をにじませておく必要がある。</li> </ul> <p>次に、社会教育施設についてお願いしたい。図書館、博物館を中心に他の施設についてもご意見を頂きたい。</p>
委員 事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館は、家賃を支払っているのか。</li> <li>・民間の建物なので賃料を払っており、図書館はTRCが指定管理している。</li> <li>・図書館を作って運営するよりも、床を借りる方が、費用が掛かっていないのであれば、今の形態のままでも良いのかもしれない。</li> </ul>
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館も広域共同相互利用がされている自治体がある。茂原市は蔵書数が少ない方なので、他の自治体と連携して本をどこでも取り寄せできるようにすることや、大学の図書館と連携することも考えられる。</li> <li>・近隣レベルでは、図書館を持っているところがないので、茂原駅近くに図書館があることで周辺自治体の住民も使っている。</li> </ul>
副委員長 委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態としては広域化している。</li> <li>・財政負担を周辺市に求めて共同利用すれば、利便性が高まりサービスが良くなる。</li> <li>・総合管理計画では、必須事項ではないが、広域連携については触れていきたい。</li> </ul>
委員 事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の入っているビルの耐震性はどうか。</li> <li>・平成4年頃の建築なので耐震性は問題が無い。</li> <li>・郷土資料館については本当に必要なのかが疑問。カフェを入れるとか人を集める方策があって、財政負担を減らせる手立てが出来れば残すと言う方向にしてはどうか。</li> </ul> <p>先日の美術館は、職員は3人いて来訪者が1名だった。市が施設を保持している必要があるかを考えた方が良い。あれくらいの規模であれば、どこかの施設の空きスペースで存続させ、財政面を考えれば施設を無くしても良いと思う。</p> <p>存続ありきで施設利用の効率化を図るだけにならないか懸念がある。</p>
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・某レンタルビデオ店が管理運営している図書館の話題はあるが、社会教育施設は、必ずしも必要な施設ではないので、必ずしも実需に応じた施設ではないと割り切ることも必要かもしれない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館は広域でやることのメリットはあると思う、美術館も市で持たなくても近隣の施設を使わせてもらうという方向もあり得ると思う。</li> </ul>
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連携の視点について、公共施設サービスについて考えると広域施設はフリーライドする人が増えてくる側面もある。</li> </ul>
委員長 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育施設についてはどうか。</li> <li>・本納地区の小学校、中学校については、統合していく方向が良いと思う。空いたところは別の用途として利用するのが1つの方向だと思う。例えば道の駅とか。</li> </ul>
委員長 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅は民間資金を導入していくということか。</li> <li>・それもあと思う。</li> </ul>

委員	・国からの指針で1学年複数クラスでないところは統廃合しなさいという話があったと思う。茂原では、必ず反対がでるが根気強く話をしていくしかない。国からの指針に基づいて茂原市がどうするかが必要。
委員	・5年くらいのスパンでということだが、学校のプールを集約してバスで移動させるようなことも必要だと思う。
委員	・本納も小中一貫のモデル校にするとか新しい魅力を与えていくことを計画の中に盛り込んでいくことが必要。
委員長	・学校については文科省も学校の長寿命化計画を単独で作るように指針を出している。プールについては、温水プールを作って複数校で共有し始めているところもある。文科省も耐震化が終わり、予算が少なくなり、複合化を勧めようとしている。
委員	・学校施設で20%くらい減らすという方針が必要なのではないか。
事務局	・適正規模については、平成27年度に国が示した。茂原市も適正規模提示しているのでそれを目指した取組を進めていくことにしている。
委員	・複合化を検討しますという表現が弱いので、複合化を進めますとか出来ないか。
委員長	・現在の段階では、収まるかどうかと詳細な検討がまだなのでこのような表現になると思う。
委員	・優先順位は決められないのか。
事務局	・修繕の実施の優先順位は決められるが、100施設についてのことか。
委員	・学校について廃止する優先度を決めて、財政的に改善できなければ優先度の低いところから廃止していくことは出来ないのか。
委員長	・そういう優先度を考えるレベルではなく、何からやるのかという所だと思う。 続いて子育て支援施設についてご意見頂きたい。
委員	・他の市町村では、保育園と幼稚園を一緒にしているところもある。
委員長	・それは、認定こども園の制度で進めている。
事務局	・認定こども園の推進と記載したのは、親御さんの選択が広がるので、認定こども園は必要になる。ここに記載しているように進めていく。 民間の事業者もいるので、必ずしも行政で運営する必要性は無いと考えている。
副委員長	・施設分類的には、保育園は子育て支援、幼稚園が教育施設になるがここでは一括して見ていると言うことでいいか。
事務局	・子育て支援施設として一括して見て欲しい。
委員長	・次に保健施設に行きたい。
副委員長	・高齢者福祉施設は需要が足りているのか。
事務局	・老人憩いの家は、介護保険施設とかではなく高齢者が集うだけの施設。
副委員長	・民間の高齢者施設で充足していると言うことでいいか。
事務局	・特養は別として他の高齢者施設は民間施設で充足している。
委員長	・もし不足しているなら、空いた公共施設を民間に借りてもらうようなこともあり得る。
委員長	・次に行政施設について。 市役所に集約化・複合化の受け皿とあるが、そういう考えがあるのか。

事務局	・現在も1階に年金機構などが入っている。今後の行政需要を考えながら記載している。
委員長	・続いて公営住宅についてはどうか。
委員	・公営住宅は縮小しても数は維持するのか。
事務局	・平成26年に公営住宅長寿命化計画を策定している。現段階では、比較的新しい施設は残し、古い施設は廃止していく方針である。公営住宅には、福祉的な側面もあるので難しいのが現状。
副委員長	・公営住宅の入居率は約50%。公営住宅の全戸数を超える生活保護世帯があるなら、もっと活用できるのではないかと。調べてください。
委員長	・公園管理事務所は、特段議論はなくて良いと思う。 続いて、供給処理施設はどうか、これもあまり議論する部分はないと思うが。
副委員長	・農業集落排水は独立採算ではないのか。
事務局	・一部、一般会計から繰り出しが出来ることになっている。
委員長	・病院や水道は公営企業会計で、農業集落排水は特別会計だから対象としているということが良いか。
事務局	・その通りです。
委員長	・その他の施設についてはどうか。
委員	・ねぎぼうずは、民間施設だと思っていた。
事務局	・土地は借りて、建物は市で建設している。
委員長	・最後にインフラの部分はどうか。
副委員長	・計画ベースの道路未整備率はどのくらいか。全部やらないとしても計画ベースの面積は入れておいた方が良くと思う。
委員	・インフラはあまり軽視しないので、街路樹や舗装などで町の魅力を高める部分でもあるので、予算を減らす方向ではなくしっかりと考えた方が良い。
委員長	・必ずしも文言の修正と言うことにはならないが、出た意見で整理して欲しい。
	<b>【その他】</b> 次回ワークショップは4月28日を予定しています。